



News Release

報道関係者各位

2004年7月30日
株式会社リンクアンドモチベーション

「モチベーション・マネジメント職」

～リンクアンドモチベーション、社内のモチベーションを上げる職種～

モチベーションにスポットをあてた組織変革・経営コンサルティングの株式会社リンクアンドモチベーション（以下LMI 東京都中央区銀座3-7-3銀座オーミビル 代表取締役社長：小笹芳央）では、社員のモチベーションを喚起する専門の担当者が様々な社内コミュニケーションをはかっています。

企業で「人」に関する職種といえば、採用、人事、労務管理、査定などが一般的ですが、社員のモチベーションを上げることも経営上の重要な課題であることから、専門の担当者がモチベーション施策を常時、社員に対して提供しています。業務の内容は、モチベーションを向上させるための社内コミュニケーションメディアの設計、コミュニケーションコンテンツの提供などです。

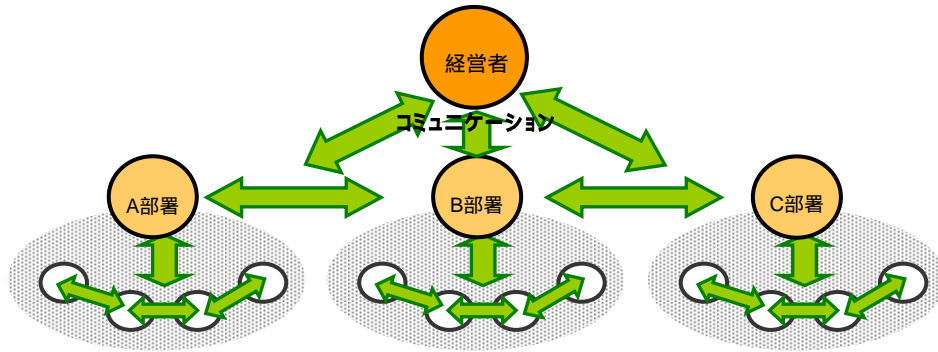
モチベーション・マネジメント職設置の目的

従業員のモチベーション低下への対応する策として、多くの企業が「成果主義」人事制度に活路を見出してきました。これは、従業員一人ひとりの目標や成果を正しく評価しようとする制度ですが、LMI は個人のキャリアアップ支援や、個人の成果に応じた報酬体系を用意するだけでは、「働きやすい」「やりがいを持って」会社であり続けるのは困難であると考えます。

一人の営業パーソンが業績を上げるためには、その人個人の力だけでなく、商品開発やサポートする人、商品を納入する人の力を必要とします。つまり、営業パーソンの成績を個人として評価する仕組みを導入するだけでは意味がなく、営業の背景にある関係性を良好な状態に保つ必要があるのです。

すなわち、個人の力を引き出し、組織として大きな成果をあげるためには、個人だけにフォーカスするのではなく、個人を結ぶ「間」に着目し、普段から各人、各部署間のコミュニケーションを活性化しておくことが重要であると、LMI は考えます。

個人の引き出し、組織に変化するにはコミュニケーションの活性化が不可欠



モチベーション・マネジメント担当者の仕事

モチベーション・マネジメント担当者の仕事は、(1)会社全体のコミュニケーションの流れと社内メディアを経営陣と共に設計し、(2)その社内メディアにコンテンツを乗せていくことです。

(1) コミュニケーションの流れと社内メディアの設計

社内におけるコミュニケーション手段というと、イントラネット、メール、社内報などがあげられますが、LMIではこれに限らず様々な手段を用いています。ゲリラ的な館内放送、プラズマディスプレイでの情報共有、コミュニケーションしやすいオフィス空間など、様々な手段を使い分けてコミュニケーションの流れを作っていきます。また、直接でない伝えきれないニュアンスなどを共有するための手段として、大阪支社メンバーも全員出席する社員総会を毎月開催しています。

担当者は、コミュニケーションが活性化するための流れやメッセージを経営陣と共に計画していきます。

(2) コミュニケーションコンテンツの提供

(1)で設計されたメディアに、どのタイミングでどんなコンテンツを乗せるとコミュニケーションが活性化するかをシミュレーションしながら、コンテンツの管理、社内メディアの運用を実施します。たとえばプラズマビジョンは、物理的に離れた場所でも、視覚的に同じものを見るための仕掛けです。離れたフロアや大阪支社にも、全社員で共有したい出来事や関心を集めたいテーマ(受注状況や当月の株価情報、新人の成長など)を配信することで、全社のビジョンや達成状況などを日々リアルに体感することができます。

プラズマビジョンでの情報共有



コミュニケーションボード(掲示板)



社内イベント



社内通貨の運営や、コミュニケーションツールの開発



本プレスリリースに関する報道関係者のお問合せ先

株式会社リンクアンドモチベーション コーポレートデザイン室 広報担当: 中村・小嶋
 TEL: 03-3538-9517 FAX: 03-3538-8672 email: pr@lmi.ne.jp

株式会社リンクアンドモチベーション 会社概要

代表取締役社長: 小笹芳央(43歳)

売上高(連結): 01年 13.5億円 02年 19.5億円 03年 25.6億円

資本金: 2億4,000万円(03年12月末現在) 創業: 2000年4月 従業員数: 約130名

拠点: 東京、大阪 <http://www.lmi.ne.jp>

事業内容 / モチベーションエンジニアリングによる組織と個人の変革コンサルティング

*モチベーションマネジメント事業(人材活用 = 風土, 制度, 教育)

*エントリーマネジメント事業(人材採用)

*ナレッジマネジメント事業(営業強化)

*ワークプレスマネジメント事業(オフィス環境)

*モチベーションカンパニークラブ事業(情報提供)